## ケーススタディ1

- ⁴株式会社ABCでは、全社員を対象に「情報リテラシー講座」をMWPで提供することにしました。
- ☆全社員のアカウント情報をテナントに登録し、コースを作成、コースへのエンロールも済ませています。
- ⁴ですが、テナント管理者だけで全社員の受講状況を管理するのは大変です。
- 一令こで、各部署の偉い人たちを「学習責任者」に任命し、自分の部署の社員の学習状況を管理して貰うことにしました。

なお、この会社の部署は「管理部」「営業部」「開発部」に分かれています。

この野望(?!)を実現するためにテナント管理者が行う作業は、 「組織構造の設定」と「カスタムレポートの作成」です

